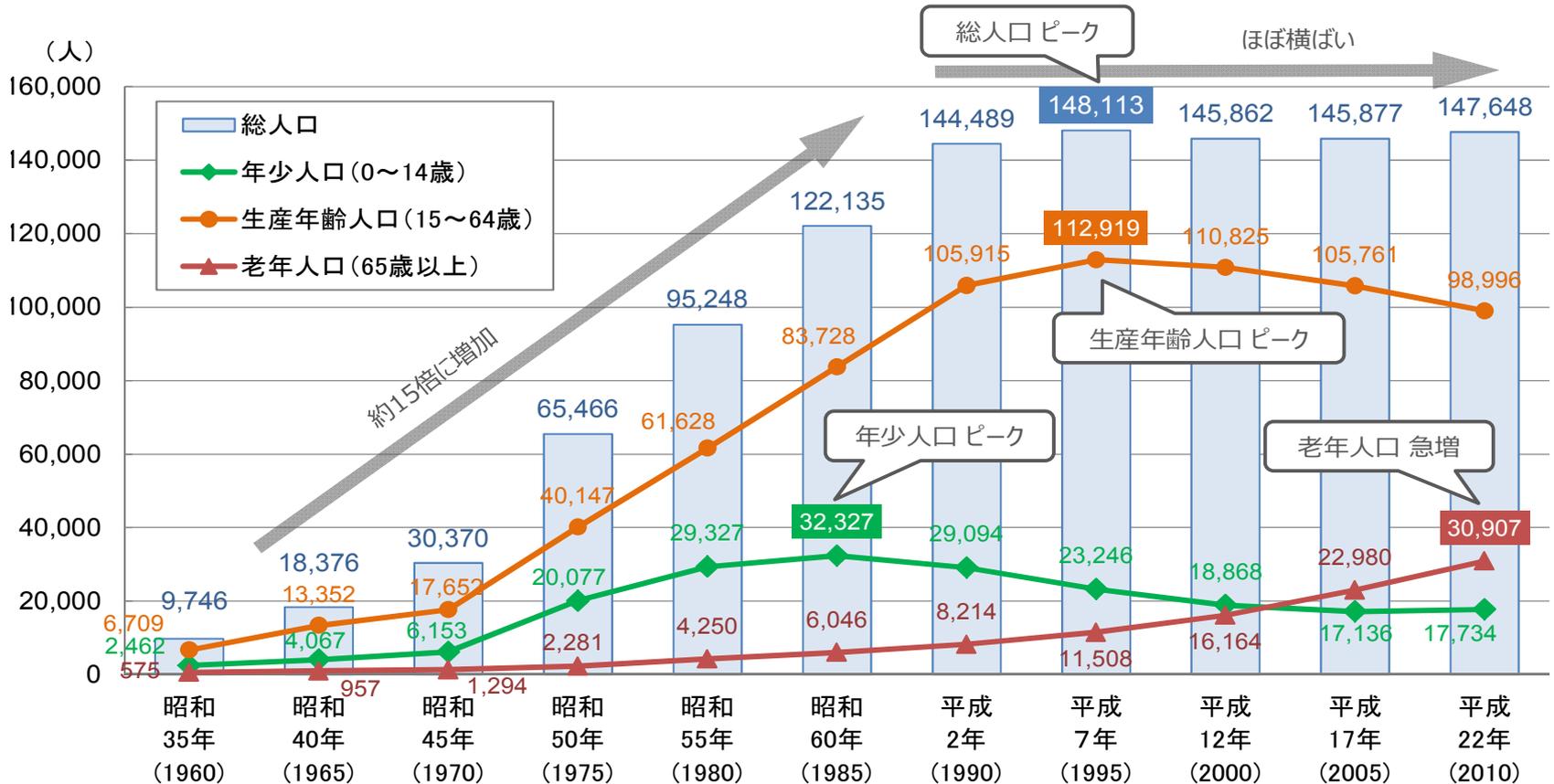


# 多摩市版地域包括ケアシステム

多摩市健康福祉部高齢支援課

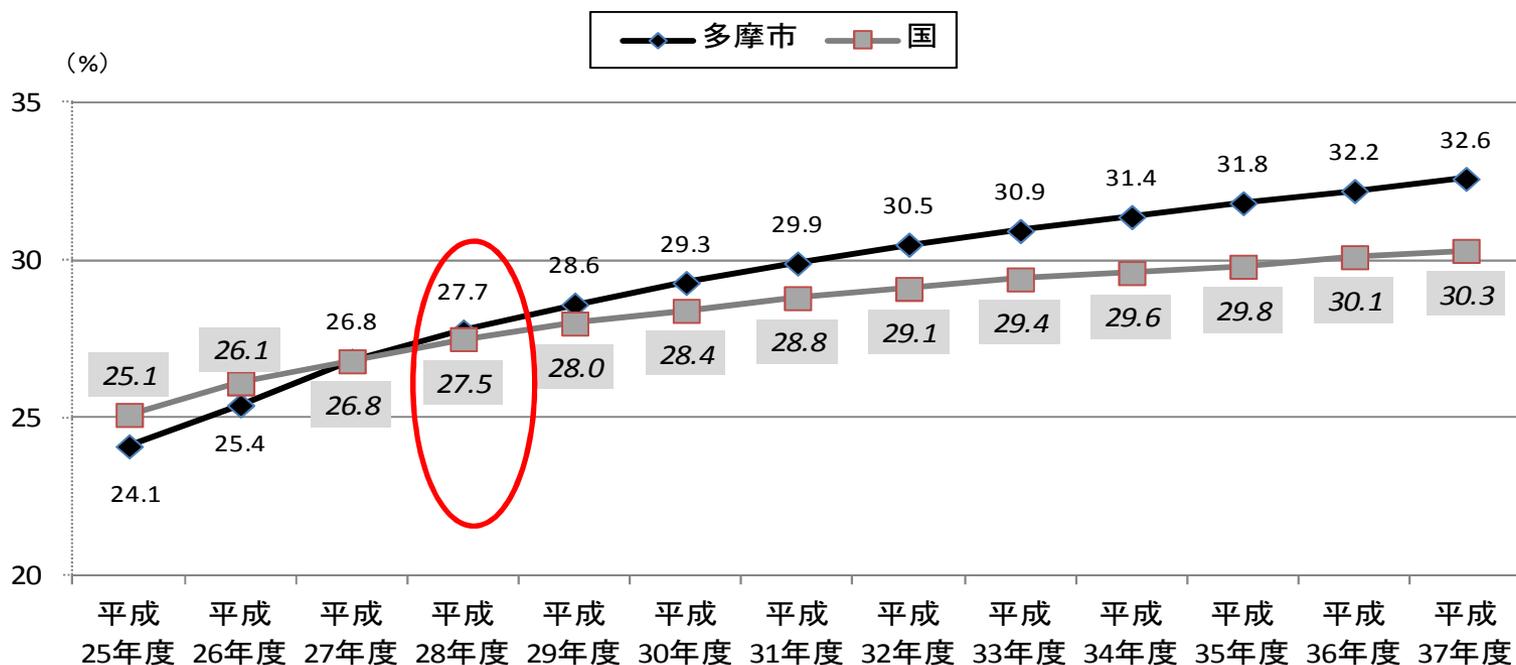
# 近年は人口横ばい・高齢者が急増



# 高齢者等の状況(多摩市高齢者実態調査より)

## 国を上回るスピードの高齢化

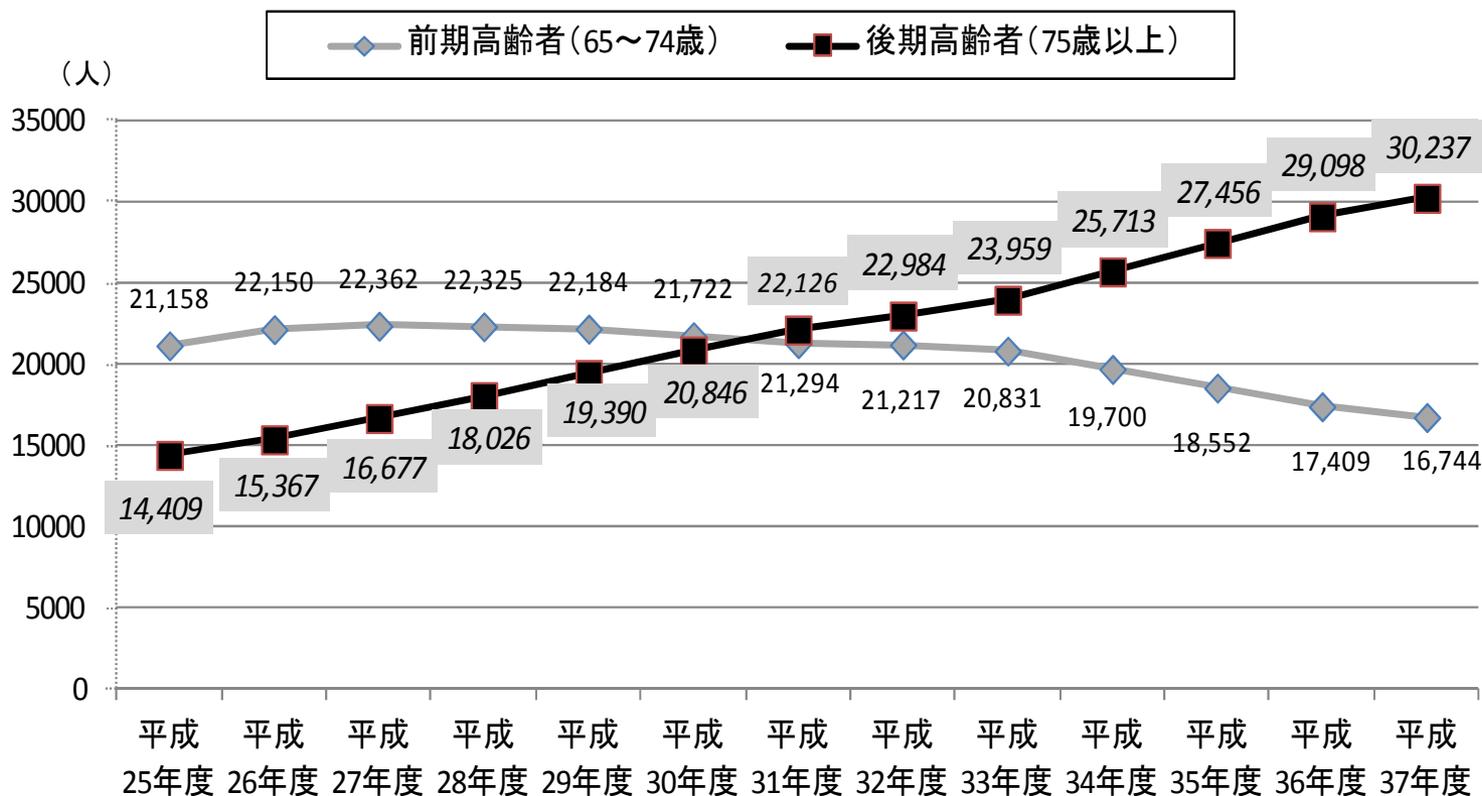
高齢化の進展は、国を上回る速度で進行し、平成28年度には本市の高齢化率が国を上回り、国に比べ早い速度で進行することが見込まれます。



※国:日本の将来推計人口(平成24年1月推計)各年度10月1日(出生中位(死亡中位)推計)  
多摩市:各年度1月1日、平成25・26年度は住民基本台帳人口、平成27年度以降は多摩市将来人口推計(平成26年度)

# 後期高齢者の増加

平成31年度には後期高齢者が前期高齢者を上回り、平成37年度には後期高齢者が30,237人に達するものと見込まれます。



※平成25・26年度は住民基本台帳人口、平成27年度以降は多摩市将来人口推計(平成26年度)

多摩市 前期・後期高齢者の推移

# 多摩市の介護保険状況について

- ・ 要介護認定率は、15年間で1.4倍
- ・ 給付費は、15年間で3.4倍
- ・ 高齢者数は、15年間で2.4倍
- ・ 保険料は、15年間で1.5倍

	高齢者関係データ ※各年度の1月1日			介護保険関係データ ※各年度の3月31日			
	人口 (人)	65歳以上 (人)	高齢化率 (%)	認定者数 (人)	認定率 (%)	給付費 (円)	月額保険料 (円)
1期 平成12年度	141,527	16,164	11.42%	1,590	9.59%	22億8,000万	3,042
2期 平成15年度	141,505	20,040	14.16%	2,290	11.10%	37億4,000万	3,384
3期 平成18年度	142,267	24,471	17.20%	2,726	10.81%	43億7,000万	3,850
4期 平成21年度	145,682	29,399	20.18%	3,345	11.23%	51億6,000万	3,850
5期 平成24年度	145,719	33,459	22.96%	4,265	12.55%	60億7,000万	4,283
6期推計 平成27年度	145,545	39,039	26.82%	5,197	13.31%	73億 600万	4,550

平成37年度には 高齢化率32.6% 認定者数10,892人  
月額基準保険料8,352円 と推計

# 多摩市版地域包括ケアシステムのイメージ

誰もが幸せを実感できるまち！  
「健幸都市」への取り組みと「多摩市版地域包括ケアシステム」

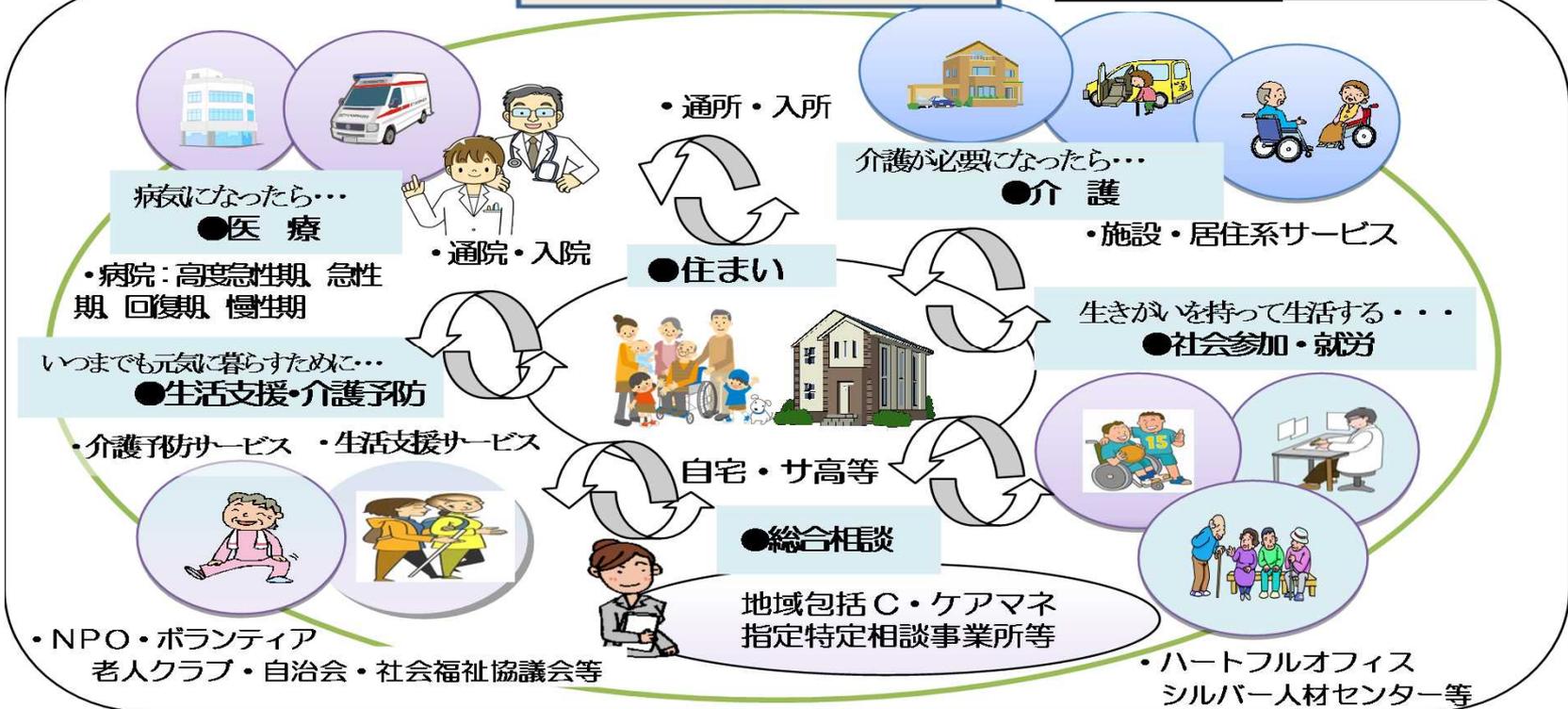
保育サービス  
都市環境整備

**健幸都市**：身体面での健康だけでなく、人々が生きがいを感じ、安心・安全に暮らすことができ、子育て中であっても、障がいがあっても、子どもから高齢者まで、誰もがそれぞれに幸せを実感できるまち！

健康づくり  
健やかな成長と「生きる力」の教育

多摩市版  
地域包括ケアシステム

厚生労働省資料をもとに一部改編



# 平成27年度の主な取組

- 1 地域包括支援センターの機能強化
  - ①担当区域を10のコミュニティエリアにあわせ、地域活動団体等とのネットワークづくり
  - ②身近な場所で相談できる体制づくり
  - ③市役所本庁に、各センターの中心となる基幹型地域包括支援センターの開設準備
- 2 介護予防・生活支援サービスの体制整備  
サービス提供主体による協議体の実施

# 多摩市における地域包括支援センターの機能強化



## 在宅医療・介護連携

- ①多摩市医師会・歯科医会等との連携により、在宅医療・介護の一体的な提供体制を構築
- ②平成28年6月～在宅医療・介護連携推進のための相談窓口を基幹型地域包括支援センターに設置

## 平成29年度～生活支援コーディネーターとの連携

高齢者のニーズとボランティア等の地域資源とのマッチングにより、多様な主体による生活支援を充実するための生活支援コーディネーターと連携。個別の相談事例を地域サービスに繋げていく仕組みづくり。

## 認知症初期集中支援チーム 認知症地域支援推進員

地域包括支援センターに認知症地域支援推進員(オレンジさん)を配置し、チームオレンジとして初期集中支援チーム(天翁会委託)、地域連携型認知症疾患センター(都指定 桜ヶ丘記念病院)と連携。

## 高齢者見守り相談窓口との連携

単身、高齢者のみ世帯、日中独居等の高齢者の見守り・支援の体制を整備。

## 地域包括支援センター

平成28年度～基幹型地域包括支援センター※1(高齢支援課)の設置と生活圏域(コミュニティエリア)に5箇所地域包括を再配置(今後ランチ型の整備)

## 地域ケア会議

多職種協働による個別事例のケアマネジメントの充実と地域課題の解決による地域包括ケアシステムの構築

## 権利擁護(高齢者虐待・成年後見制度)

身寄りの無い認知症高齢者等で契約ができない高齢者や、生活管理が出来ない高齢者等の権利擁護について、関係機関と連携し基幹型包括と地域包括が対応。

## 包括的支援業務 介護予防ケアマネジメント

地域資源を活用し、要支援・基本チェックリスト基準該当者への

## 介護予防の推進

多様な参加の場づくりとリハビリ専門職の適切な関与により、高齢者が生きがいをもって生活できるよう支援



市町村  
運営方針の策定・新総合事業の実施・地域ケア会議の実施等

※1 基幹的な役割のセンター  
センター間の総合調整、他センターの後方支援、地域ケア推進会議の開催などを担う

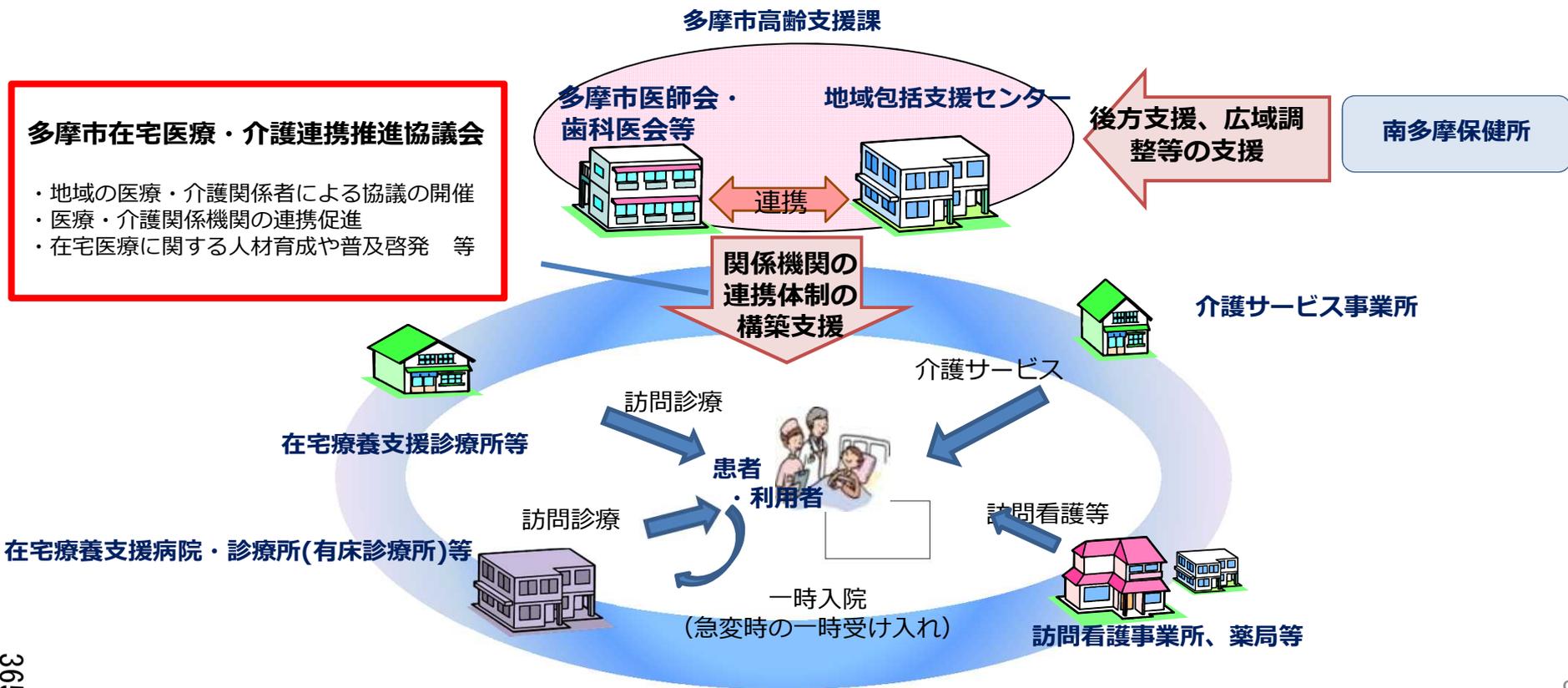
# 多摩市在宅医療・介護連携の推進

- 疾病を抱えても、自宅等の住み慣れた生活の場で療養し、自分らしい生活を続けられるために、地域における医療・介護の関係機関（※）が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護の提供を行う。

※）在宅療養を支える関係機関の例

- ・在宅療養支援診療所・歯科診療所等（定期的な訪問診療等の実施）
- ・在宅療養支援病院・診療所（有床診療所）等（急変時に一時的に入院の受け入れの実施）
- ・訪問看護事業所、薬局（医療機関と連携し、服薬管理や点滴・褥瘡処置等の医療処置、看取りケアの実施等）
- ・介護サービス事業所（入浴、排せつ、食事等の介護の実施）

- このため、関係機関が連携し、多職種協働により在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築するため、市と地域の医師会等と緊密に連携しながら、地域の関係機関の連携体制の構築を図る。



# 生活支援体制整備

## 生活支援・ 介護予防サービス

### 住民が主体の支え合い

- ・地域サロンの開催
- ・見守り・安否確認
- ・外出支援
- ・買物・調理・掃除など
- ・介護者支援 等

## 生活支援 担い手 としての 社会参加

## 高齢者の社会参加

- ・いきがい就労
- ・趣味活動
- ・健康づくり活動・地域活動
- ・ボランティア活動 等  
(介護・福祉以外の)

## 地域の支え合い活動を推進するために

担い手づくり

ネットワーク構築

ニーズと取り組みのマッチング

市域：平成27年度多摩市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体発足し、生活支援について検討、ネットワーク構築。

**多摩市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体主催  
住民参加型地域ワークショップ  
高齢者が地域で安心して暮らすためのまちぐるみ応援団  
H27~28市内10のコミュニティエリアでワークショップを実施**



# ネコサポかふえ(貝取商店街ネコサポステーション)

(認知症の人と家族、地域住民、専門職など誰もが参加でき集う場(市内7箇所))



医師による「認知症講座」と  
茶話会



ネコサポカフェ  
の様子

